

## 令和4年度 大阪府立登美丘高等学校 第1回学校運営協議会 記録

○日時：令和4年9月10日（土） 11：00～13：00

○場所：本校 会議室

○出席者：藤井 暢人（桃山学院大学経営学部講師）、上田 祐土奥様（自治会長）、笈廣 啓史（同窓会長）、若林 なぎさ（PTA 会長）田辺 泰孝（野田中学校長）

○欠席者：薬師寺 広隆（第一ゼミナール金剛校 校長） 以上敬称略

○事務局：校長、教頭、古崎首席、益永首席

<次第>

1. 校長挨拶

2. 文化祭見学

3. 報告 ①令和2年度学校経営計画進捗状況について

②学校の様子について

③教科書選定について

④その他

<質問> 教科書選定について地理教科書についての質問があり、地理は本校では3年時に行うので今年度の選定にないことの説明が行われた。。

4. 協議

①スクールミッションについての説明

歴史などを考察しながら、挑戦心と思いやりを持った生徒の育成を第一義にしていくミッションの説明

○主な意見・質問等

・経営学を教えている中で、サントリーのミッションを例に

登美丘のポリシーも、中学生等外部に向けて、また生徒に対しても登美丘高校らしい言葉の「強いから優しい」を前面に出した方が、インパクトがあり、わかりやすくていいと思う。

・全人教育理念を出すうえで、クラブに加えて、クラスや学年の活動も打ち出していくのはどうだろうか

・高校受験生の立場から見て、良いものになっていると思う。「強いから優しい」というのは、難しいことにチャレンジしていると思うが、もっと前面に、中学生に対してもアピールしていったらよいと思う。

・私自身、音楽教師をやっていて、この考え方には賛同する。但し、外から見て「全人教育」という専門用語が、説明なしではわからないので、うまく説明してほしい。

・地元の800名を超える大規模中学校長として、生徒が本当によく似ている。穏やかだが、時に指示待ち、優しさに加えて強さも求める。その文章、全面的に良いと思う。

＝頂いた意見を元に、再度検討し、文面にし、報告する事になる。

②100周年について

後1年に立った進捗報告

（座長まとめ）

新しいスクールミッションを元に、素敵な学校づくりを期待しています。

\*第3回：令和5年1月24日（火）14時～16時予定